

# 社協だより

第 64 号  
2023.7.1  
発行

**我ら、トライアスロン大会応援団 !!**

6月3日(土) 愛南町西海地域で開催された、トライアスロン大会にデイサービス利用者も応援で参加しました！  
4年ぶりの開催に、棒風船を握る手に力が入り、みんなで一生懸命応援しました。

## 社協だより 64号 目次

- |    |                 |      |                    |
|----|-----------------|------|--------------------|
| P1 | トライアスロン応援！      | P5   | フードバンク・フードパントリー    |
| P2 | 社協会費のお願い・担い手研修会 | P6・7 | 今日から使える介護技術（車いす編）  |
| P3 | 令和4年度決算報告       | P8   | 無料法律相談・職員紹介・まごころ銀行 |
| P4 | 夏休み交流会の募集       |      |                    |

# 令和5年度

# 社 協 会 費

## 納入のお願いについて

愛南町社会福祉協議会は、住み慣れた地域で安心して暮らせる、支え合いのまちづくりを推進しています。皆様からの会費や寄付金は地域福祉活動の貴重な財源として、自治会やボランティア団体、行政など多くの団体や関係機関と連携して様々な地域福祉活動を展開しています。

町民の皆様には趣旨を何卒ご理解いただき、本年度も社協会費へのご協力をお願い申し上げます。

お願い期間：7月上旬～8月下旬

個人会費 一口 500 円
令和4年度実績
5,851 世帯
2,925,500 円

団体会費 一口 2,000 円以上
令和4年度実績
35 件
72,000 円

※団体会員についても、ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ：総務福祉課総務係 0895-73-7777

## 令和5年度 地域の担い手養成研修会

令和5年5月20日（土）御荘文化センターで「地域の担い手養成研修会」を行いました。ふれあいサロン関係者、ほっとサポート協力会員、小地域活動団体等各地域福祉活動を行う地域の担い手37人が集まり、自分たちの活動紹介や意見交換を行いました。参加者の皆さんからは、「聞きやすい講師の口調と内容を有難く思います」といった感想があり、地域福祉活動について理解を深めていきました。



山梨県立大学人間福祉学部  
福祉コミュニティ学科  
准教授 たかぎ ひろゆき 高木 寛之 氏

山梨県立大学 高木先生をアドバイザーとしてお迎えし、地域での支え合い活動を行う中で、地域で暮らす困りごとを抱えるひととの関わり方について、専門職を交えた対応や地域内でのゆるやかな見守り活動等の説明をしていただき、地域福祉活動について理解を深めることができました。

※この研修会には、社協会費の一部を活用しています。

# 令和4年度 事業別報告及び決算報告

## 事業別報告

- ①法人運営事業 ●理事会(3回;6月・12月・3月) / 評議員会(3回;6月・1月・3月)  
/ 監事会(1回;5月) / 評議員選任委員会(2回;6月・12月)
- 社協会員制度の普及(個人会費 5,851件 2,925,500円/団体会費 35件 72,000円)
- ②地域福祉事業 ●調査企画広報(社協だよりの発行3回;7月・10月・2月)
- 日常生活用具貸与(車いす貸出12件)
- マイクロバス管理運営(マイクロ貸出37回)
- ③地域福祉活性化事業 ●サロン(23カ所(374名登録) 活動助成/代表者会等5回)
- 福祉教育(小学校22回・中学校5回)
- 小地域活性化(ご縁茶屋;コロナのため、テイクアウト10回) / 地域の拠点(2カ所)
- ④ボランティア活動振興事業 ●ほっとサポート愛南(協力会員25名・利用会員161名 延べ利用17回)
- ボランティア市民活動支援センター(町内ボランティア活動助成;9団体)  
/ 各講座の開催(14回)
- 生活支援体制整備(町受託)(懇話会・研修会・独居高齢者訪問他)
- ⑤配食サービス事業(町受託) ●年間 559食(月火木金の昼食)
- ⑥心配ごと相談事業(町受託) ●無料法律相談(弁護士・司法書士 年間12回 54名相談)
- ⑦共同募金配分事業 ●福祉杖支給 ●サロン助成 ●身体障害者福祉会助成 ●夏休み体験学習
- 一人親家庭卒業児童記念品贈呈 ●民生児童委員協議会助成
- ⑧総合相談事業 ●福祉サービス利用援助(年間9名利用) ●生活福祉資金貸付(26件) コロナ特例貸付(19件)
- 生活困窮者自立相談支援(年間50件相談) ●家計改善支援(年間1件相談)
- 生活困窮者・被保護者就労準備支援(年間4件相談) ●法人後見(年間7名利用)
- 重層的支援体制構築準備(22件) 居場所の整備・地域コーディネート等
- ⑨まごころ銀行運営事業 ●寄付(5件 260,820円) 災害見舞金 4件
- ⑩居宅介護等事業 ●訪問介護 ●介護予防・総合(月～金;但し、必要な場合は土日祝日、年末年始対応)
- 障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護)
- 地域生活支援(町受託: 障害者訪問入浴・障害者(児) 移動支援)
- ⑪居宅介護支援事業 ●居宅介護支援 ●介護予防(総合) 町受託
- ⑫訪問入浴(予防) 事業 ●訪問入浴(月～土;但し、12/31～1/3休業)
- ⑬通所介護事業 ●地域密着型通所介護 ●総合(月～土;但し、12/31～1/3休業)
- ⑭相談支援事業 ●特定相談支援 ●一般相談支援(町受託)
- ⑮西海高齢者生活福祉センター受託運営事業(町受託)
- 団体事務の協力・援助 ●愛媛県共同募金会愛南町支会 ●愛南町民生児童委員協議会 本部・各支部
- 愛南町老人クラブ連合会 各支部 ●愛南町戦没者遺族会 本部・各支部 ●愛南町軍人恩給連盟

## 収支決算報告

### 決算総括表

収入決算合計額(円)	支出決算合計額(円)	資金収支差額(円)
228,590,803	226,726,984	1,863,819

### 貸借対照表

勘定科目	金額(円)	勘定科目	金額(円)
流動資産	77,039,357	流動負債	23,844,173
固定資産	97,536,987	固定負債	59,524,600
基本財産	5,000,000	負債の部合計	83,368,773
その他固定資産	92,536,987	基本金	5,000,000
		その他の積立金	36,682,000
		次期繰越活動増減差額	49,525,571
		純資産の部合計	91,207,571
資産の部合計	174,576,344	負債及び純資産の部合計	174,576,344



# 夏休みふれあい交流会



## 夏休みボランティア体験学習



愛南町内の小学生同士が、体験を通じて楽しく交流が出来る事を目的として「夏休みふれあい交流会」を実施します。また、小学生をサポートしていただく町内中学生・高校生ボランティアも募集しています。

### ぎゅぎゅっとキャンプ2023!! 愛南町×砥部町!

日時	8月8日(火)～9日(水)
対象	小学生4～6年生 (愛南町10人・砥部町10人) 中学生ボランティア (愛南町10人)
集合場所	御荘文化センター及び須ノ川公園
持ち物	水筒、タオル、水着、着替え、マリンシューズ等

#### 《スケジュール》 (1日目)

10:00	御荘消防跡地集合
10:15	須ノ川公園集合
10:20	オリエンテーション
10:30	火おこし体験・カレーづくり
11:30	昼食
12:30	海活動(シュノーケリング)
16:00	わが町PR大会(山出憩いの里温泉)
17:00	夕食・入浴
19:30	キャンプファイヤー



#### (2日目)

7:00	起床
7:00	朝ご飯
8:30	「みなとや渡船」つり体験
12:00	昼食
13:00	解散

#### 「SDGsシーボーンアート交流会」

7月25日(火) 9:00～14:00

場所: 須ノ川公園

内容: 浜清掃・シーボーンアート作り

参加者: 小学生4～6年(10人)

中高生ボランティア

参加費: 1,500円

講師: 大石博美氏



#### 「郷土料理教室」

7月26日(水) 9:00～14:00

場所: うみらいく(御荘文化センター集合)

内容: 郷土料理作り・試食・さかなビンゴゲーム

参加者: 小学生4～6年(10人)

中高生ボランティア

参加費: 500円

講師: 愛南漁協婦人部



#### 「みんなで宿題をしよう!①」

8月2日(水) 9:00～14:00

場所: 菊川交流館

内容: 作品「絵」づくり・昼食  
レクリエーション

参加者: 小学生4～6年(10人)

中高生ボランティア

参加費: 500円

講師: 榎田怜子氏

#### 「みんなで宿題をしよう!②」

8月3日(木) 9:00～14:00

場所: 菊川交流館

内容: 作品作り・昼食  
レクリエーション

参加者: 小学生4～6年(10人)

中高生ボランティア

参加費: 500円

講師: サロン・うみ

#### 「自然と遊ぼう!」

8月16日(水) 9:00～14:00

場所: 内海 柏

(御荘文化センター集合)

内容: 大自然とあそぶ・昼食

参加者: 小学生4～6年(10人)

中高生ボランティア

参加費: 500円

講師: 柏遊会

#### 【お申込み先】

愛南町社会福祉協議会 ☎73-7776 (平日 9:00～17:00/ 土日祝は休み)

7月11日(火)より、参加申し込みの受付開始!電話でお申し込み下さい。

最終締め切りは、7月20日(木)です。

# フードバンクへのご寄付にご協力を いただける事業所を募集しています。

～SDGsの取り組みとして参加してみませんか～



現在ご協力いただいている企業  
フジ南宇和店・JA南宇和支所



愛南町社協



ご寄付いただいた食糧品は、社会福祉協議会を通じて食料の支援を必要としている方々へ、フードパントリーやフードパントリー弁当としてお届けします。

お問い合わせ：地域福祉係 0895-73-7776



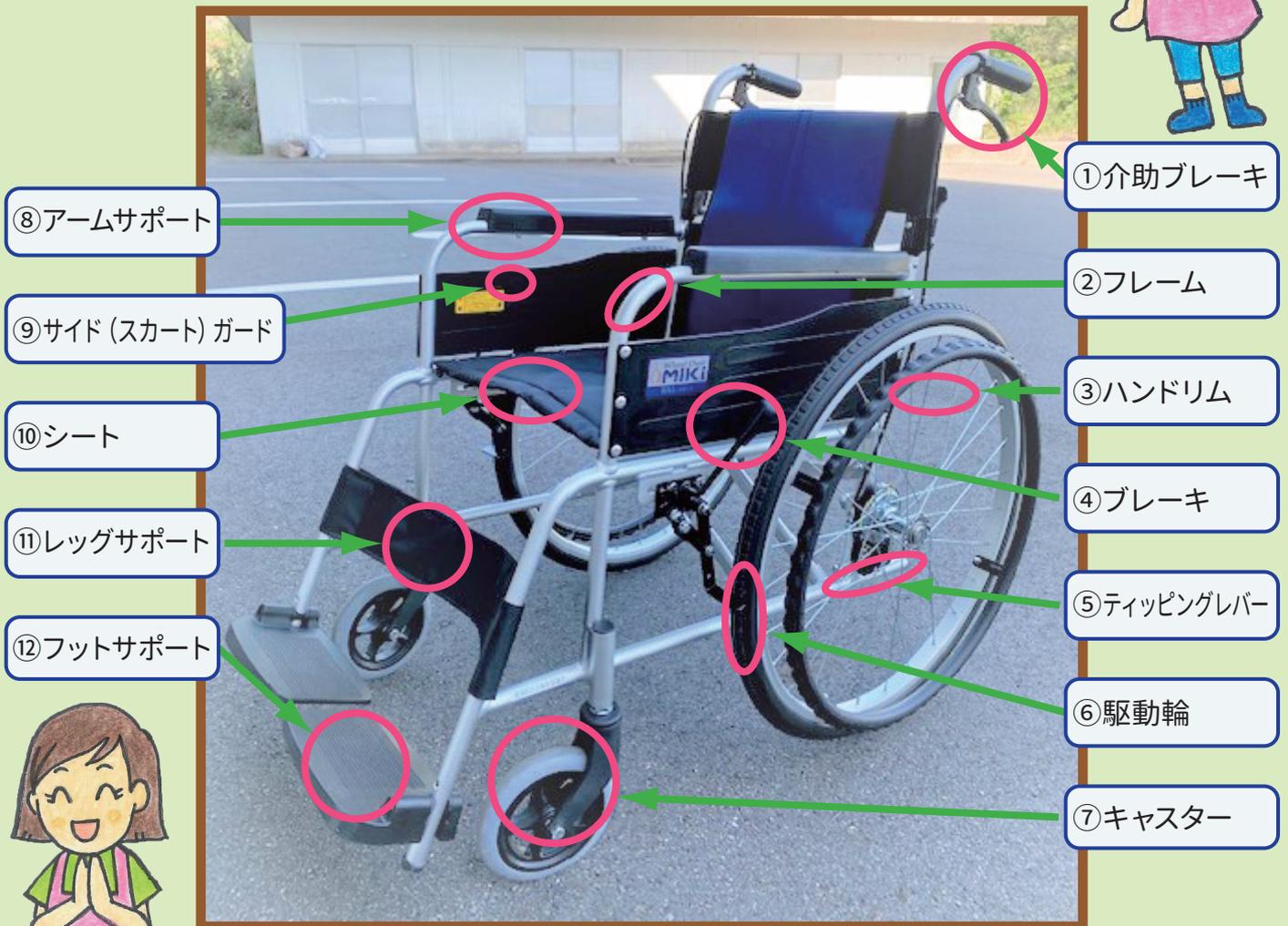
## フードパントリー予定

日	時	9:30 ~ 11:00	13:30 ~ 15:00
8月9日(水)		御荘文化センター	城辺保健センター
9月13日(水)		深浦公民館(城辺)	家串公民館(内海)
10月11日(水)		正木公民館(一本松)	平城公民館(御荘)
11月8日(水)		西浦公民館(西海)	久良公民館(城辺)
12月13日(水)		魚神山公民館(内海) (魚神山老人福祉センター)	中浦公民館(御荘)

# 🔍 今日から使える介護技術

## 車いす編

「車いすの部位と役割」  
を紹介します。



- ① 介護する方が操作するブレーキで、自転車のブレーキと同じ使い方です
- ② 車いすの基礎となる部品、鉄やアルミのパイプなどで形作られています
- ③ 自走用車いすを手でこぐ時に、この部分を使います
- ④ 介助用ブレーキとちがい、後輪についているブレーキで、駐車時に使用し、停止中の車椅子を動かないようにします
- ⑤ 段差などで介助車が前輪を上げるため踏み込むと段差を超えやすくなります
- ⑥ 車におけるタイヤの役目を果たします
- ⑦ 自在輪ともいいます、方向転換するときに重要な役割を持っています
- ⑧ 肘から先の腕を乗せて姿勢を保ち、立ち座りの時の支持に使います
- ⑨ 洋服などが横から垂れ下がらないようにするためのカバーです
- ⑩ 座るための座面のことです
- ⑪ 足を支える装置一式の事です
- ⑫ 足を乗せておくものです

# 『車いすの基本操作』を確認して、安全・安心の車いす移動をしましょうね。



## 1 車いすを動かす前は必ず、乗車の方の状態を確認しましょう。

深く腰を掛けていますか？

腕が車いすの外に出ていませんか？

肘がアームサポートから外に出ていませんか？

フットサポートに足がのっていますか？

よくない姿勢



## 2 駐車ブレーキを正しく外しましょう。

グリップをつかみ、乗車の方の横に回り込むようにして、駐車ブレーキを外します。顔を見て、顔色や表情を観察しましょう。声掛けも忘れずに！

後ろからいきなり声はかけないでね



よくない操作



## 3 車いすを押す際の注意点を確認しましょう。

前に進みますよ

**声掛け**  
声をかけてから動かしましょう。

速度はいいですか？

**足の位置**  
足の位置が見つらくなるので壁や障害物にぶつからないようにしましょう。

**速度**  
座っているとスピードを感じやすいので、速度に気を付けましょう。

**周囲の安全**  
安全に走行できる環境が確認しましょう。



## 4 安全なキャスター上げをしましょう。

段差や砂利道等では、ティッピングレバーを踏んでキャスター（前輪）を持ち上げます。背もたれにしっかりとたれてもらい介助者の身体で支えながら段差を越えましょう。

**介助者**  
車いすに身体を寄せて、不安感を与えないよう姿勢を安定させ、声掛けをしながら行いましょう。

**乗車の方**  
しっかりと背もたれにもたれます。

しっかり踏み込んでキャスター（前輪）を上げます。



- ①点検スタート
- ②シートを広げる (指はさみ注意)
- ③タイヤ空気
- ④ハンドルブレーキ
- ⑤ブレーキ
- ⑥フットサポート
- ⑦シートをたたむ



# 無料法律相談

愛南町社会福祉協議会では、無料で弁護士・司法書士に相談できる相談所を開設しています。秘密は固く守りますので、お気軽にご相談ください。  
※事前予約が必要です。

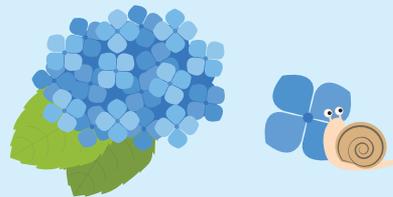
日 時		担 当	開催場所
7月18日(火)	14時～16時	弁 護 士	愛南町御荘平城139番地 御荘老人福祉センター
8月17日(木)		司 法 書 士	
9月19日(火)		弁 護 士	

担当：愛南町役場保健福祉課内 愛南町社会福祉協議会 野平 (☎0895-72-1212)

## 新 任 職 員 紹 介



6月から愛南町社会福祉協議会で働くことになりました、  
かしだりょうこ  
榎田怜子です。早く業務を覚えて、生まれ育った地域をもっと良くする為に少しでも力になれたらいいなと思います。よろしくお願いいたします。



## 《まごころ銀行》ご寄付紹介

下記の方よりご寄付をいただきました。

西崎 文恵 さん

また、匿名で車いす寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。紙面を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

社会福祉協議会では、皆様の善意の預託（寄付金・チャリティー収益・香典返し等）を受けたまごころ銀行を設置しています。愛南町の福祉の増進に寄与することを目的とした寄附金は地域福祉事業の財源や災害見舞金等に活用されます。寄附金は年間を通してお受けしておりますので、皆様のあたたかいお気持ちをお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。



愛南町社会福祉協議会 社協だより 第64号

発行 / 社会福祉法人 愛南町社会福祉協議会 〒798-4101 愛媛県南宇和郡愛南町御荘菊川1157 tel.0895-73-7777 fax.0895-74-0520

この社協だよりは、共同募金配分金を活用しています。